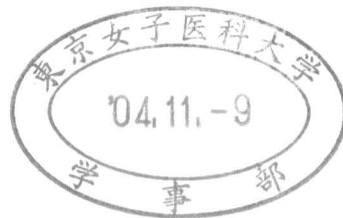


2004年度 Block. 6

課題 No. 7

課題名：トイレが近い



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート 1

吾郎さんは 75 歳の男性です。一年前からトイレが近くなり、半年前からは尿が漏れてしまうようになりました。1ヶ月前より腰痛もあり、両足がしびれるようになりました。

【抽出を期待する事項】

- ・ A)-2 頻尿、尿失禁
- ・ B)-2 腰痛、両下肢のしびれ

吾郎さんは整形外科の診察を受け、レントゲン検査、血液検査が行われました。

【抽出を期待する事項】

- ・ B)-2 理学所見よりの病変部位の推定
- ・ B)-2 転移性骨腫瘍
- ・ A)-3 造骨性骨病変

供覧 整形外科受診時の理学所見  
腰部 X 線写真  
血算、血液生化学

シート3

整形外科で腫瘍マーカー検査を行った後、泌尿器科の受診を勧められました。泌尿器科では前立腺の検査を受けました。

【抽出を期待する事項】

- ・ A)-1 前立腺
- ・ A)-3 腫瘍マーカー (PSA)
- ・ A)-3 泌尿器科受診
- ・ A)-3 前立腺の検査
- ・ A)-3 前立腺癌

供覧 腫瘍マーカー値  
前立腺触診所見  
前立腺超音波検査  
前立腺組織検査病理写真

吾郎さんに病気の説明が行われた後ホルモン治療が開始され、両下肢のしびれや腰痛は軽快しました。治療後 10 カ月たった頃から再び腰痛がひどくなり下肢を動かすことも不自由になったため、放射線照射を行うことになりました。

【抽出を期待する事項】

- ・ A)-3 前立腺癌の informed consent
- ・ A)-3 ホルモン治療
- ・ B)-1 腰痛の再燃
- ・ A)-3 放射線治療

供覧 骨シンチグラフィ  
腰椎 MRI  
PSA 経過表

シート 5

放射線治療後吾郎さんの腰痛はよくなりましたが、立つことができず自分で排尿することもできません。退院を勧められましたが、自宅でどのように過ごせるのか心配になりました。自宅に戻るためどのようにしたらよいか家族で考え、在宅看護をお願いすることになりました。

【抽出を期待する事項】

- ・ C)-2 在宅看護
- ・ B)-3, C)-1 緩和ケア
- ・ B)-4 生活の質(QOL)